

日吉小学校のシンボルツリー

日吉小学校の旧校舎、児童玄関・来賓玄関横に威風堂々と立つけやきの木。10本以上の太い幹から上に横に枝分かれして、今では校舎の壁にかかってしまうところも見られます。また、枯れた枝が強風や大雨によって折れ、その翌日には大小様々な枝がたくさん落ちていることもありました。落ちた枝葉の片付けはできますが、木全体の手入れまではできないことへの懸念が残ります。

さて、けやきの木の左側下には、記念碑が立っており、その中には、『分布 本州 四国 九州』『用途 家具 建築材として』『樹齢 300年推定』、そして寄贈者2名のお名前が記されています。樹齢300年とすれば、まだまだ成長過程の若木と言えるでしょうか。

これまで多くの入学生を迎え入れ、卒業を見送ってきた日吉小学校のシンボルツリーが今後も変わらぬ存在であり続けることを願うばかりです。



【ちなみに…】

学校に植わっている樹木のランキングでは、けやきはトップ10には入っておらず、桜、紅葉、松、楓、いちょう等が上位木のようにです。